

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	13a	現状の職員数では、一人一人の希望に沿って外出支援は難しいところがある。ミャンマー人の技能実習生が5月から入職する予定であったが、新型コロナウイルスの影響で出国できていない状況である。	個々の希望に沿った個別的な外出支援ができる。	外出支援に必要な職員数が確保できれば、以前実施していた入居者の希望する外食を再開したい。また入居者の大半が女性ということもあり、希望する入居者と外出し、自分で選んで買い物ができるようにしたい。重度利用者についても、施設周辺の散歩、日向ぼっこなど実施していきたい。	12 か月	
2	39b	現在のところ入居者が地域住民と交流する機会は、職員数の関係もあり、夏祭りの時ぐらいで少ない。	地域へ出向く機会が増え、地域住民と交流できる。	技能実習生などの入職により職員数が確保できるようになれば、地域へ出向く機会も増やし、地域住民と交流できるようにしたい。	12 か月	
3	45a	これまで権利擁護に関する制度の利用者はおらず、制度についての理解が乏しい。	権利擁護に関する制度の理解を深め、利用希望対象者に適切な相談ができるようになる。	ユニット会などを利用し、権利擁護に関する制度の勉強会を行い理解を深めたい。	4 か月	
4	50f	年2回の火災避難訓練と土砂災害時の避難訓練を実施しているところであるが、地域住民と合同での避難訓練には参加できておらず、地域支援体制の確保という点では不十分である。	地域住民との合同避難訓練に参加し、協力・支援体制が確保できる。	当施設にも市から合同防災避難訓練の案内が送付されているが職員数の関係で参加することが困難となっている。今後ミャンマー人の技能実習生が入職し職員数が増えると予測されるため、合同訓練にも参加を検討し、地域住民との連携・安全確保に努めたい。	12 か月	
5					か月	

注1) 項目番号の欄については、自己評価項目のNo.及び小項目のアルファベットを記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告して下さい。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告して下さい。